

七宝病院看護部 クリニカルラダー実戦能力段階別一覧

2008年4月

内 容	項 目	ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4	ステップ5
・看護ケア実践能力 適切な看護ケアを提供するための知識・技術を総合的に活用し、適切なはんだんのもとに看護を実践する能力	・理論的／経験的知識 ・判断力 ・安全で確実な技術 ・看護過程の展開能力 ・倫理的配慮	1.組織人、社会人としてマナーを身につけることができる。 2.患者の安全安楽を確認し、基礎的看護技術が実践できる。 3.チームナーシングにおけるメンバーの役割が理解できる。	1.チームナーシングを理解し、メンバーの役割を果たすことができる。 2.看護過程を用いてアドバイスを得ながら個別の看護が実践できる。 3.事例研究をとおして看護観を深めることができる。	1.プリセプターの役割を果たすことができる。 2.日替りリーダー業務が実践できる。	1.チームナーシングのリーダーとしての役割を認識し、実践できる。 2.適切に状況を把握しリーダーシップをとることができる。 3.看護実践の役割モデルとなることができる。	1.看護組織の中の集団活動において、専門性や役割を理解しリーダーとしての役割モデルが実践できる。
・マネジメント能力 適切な看護ケアの提供および組織の目標を達成する達成するために、看護師に求められる役割や責任を遂行する能力	・問題解決力 ・課題追求・実践改革能力 ・調整し組織化する能力 ・危機への対応能力 ・責務遂行能力	・部署で必要な知識を習得し看護実践において、報告・連絡・相談が適切にできる。 ・対象の優先順位を考えた看護実践ができる。 ・基礎看護技術を正確に実践できる(マニュアルに沿った看護計画の立案・評価・修正ができる)。 ・情報収集が正確にでき、患者の安全安楽を考えたケアが実践できる。 ・指導を受けながら受け持ち患者の看護計画の立案・評価・修正ができる。 ・医療陣として守秘義務を遂行している。	・部署での主な疾患、治療の標準的経過を理解し看護に活用できる。 ・心身の異常な反応について報告し相談しながら対処できる。 ・看護技術は患者の状況に応じて変化させながら安全、確実に提供できる。受け持ち患者の看護計画の立案、評価、修正ができる／また、看護ケアは患者の状況、反応に合わせて実践できる(研究の同意書は本人と家族にいる)。	・一般的な知識と経験に基づいた知識を統合させ看護実践することができる。 ・ただちに治療を要するのか経過を見ればよいのか判断できる。 ・個人的で効果的な看護技術が安全に提供できる。 ・チーム患者の看護計画とその評価・修正が行える。 ・患者・家族への倫理的配慮が行える。	・専門的知識・技術を活用し、包括的看護を実践することができる。 ・医療チームの中で看護師としての判断ができる意見が言える。 ・患者・家族の本質的な問題を予測し看護計画に反映できる。 ・看護過程を踏まえた個別のケアが実践でき、看護の方向性が導き出せる。 ・カウンタレンズを効率よく、効果的に開催・運営できる。 ・患者・家族への倫理的配慮が行える。	・知識は経験に基づき、確実となり予測的に看護実践できる。 ・医療チームの中で看護師としての判断ができる意見が言える。 ・看護技術に習熟し、対象に応じて変化・選択でき、看護の質を向上させることができる。 ・あらゆる患者・家族の問題を予測し看護計画に反映できる。 ・医師・他職員に患者の尊厳および権利を尊重した発言ができる。
・人間関係能力 患者・家族および協働者との信頼関係を構築する能力 アサーティブなコミュニケーション技術を通して人間関係を築き上げる能力	・コミュニケーション技術 ・アサーティブな自己主張 ・積極的・協調的な行動 ・対象者の尊重	・患者・家族に対して思いやりのある態度で接することができる。 ・自分の意見が言える。 ・積極性がある。仕事に対して積極的に取り組んでいる。 ・礼節をわきまえた対応ができる。 ・規律性がある。就業規則、職場の規則を守っている。職場の風紀を乱さがない。	・患者・家族の意向を正確に把握できる。 ・部署内の医療チームで自分の意見が言える。 ・部署内および他部署の職員と協調的にかかわることができる。 ・患者・家族の希望や意思を尊重した対応ができる。	・患者・家族・スタッフと適切な関係でコミュニケーションを図ることができる。 ・部署間においてアサーティブに自己主張ができる。 ・医療チーム、会議など他部署との共同業務に対して、積極的に役割分担できる。 ・患者・家族・スタッフなど相手への尊重と配慮が行き、リーダーにアドバイスを受け、患者・家族の自己決定にかかわることができる。	・患者・家族の反応に冷静に対応しコミュニケーションを図ることができる。 ・医療チームには看護部の一員として発言しアサーティブな意見交換ができる。 ・活気ある集団づくりするために雰囲気や環境をよくする行動をとることができる。 ・患者・家族の意見を繰り返し確認し、意向に添えるよう配慮できる。	・患者・家族の自己決定に積極的に関わる意思が尊重されるようコミュニケーションを図ることができる。 ・医療チームには看護の立場で発言しアサーティブに意見交換することができる。 ・部署内の業務が滞りなく遂行されるよう他部門との交渉、調整ができる。 ・患者・家族の自己決定に積極的に関わる意思が尊重されるよう支援できる。
・教育・研究能力 看護の質を確保するため看護師を育成する能力。また、社会のニーズに伴い変化する看護サービスに対応するために自己研鑽や研究に取り組む能力	・自己研鑽する能力 ・教育・指導能力 ・研究的取り組み	・学習会や研修を通して、自己の課題を明らかにすることができます。 ・決められた院内の研修に参加できる。 ・疑問はそのままにせず解決していく。 ・部署で必要とされている知識技術は自ら的に学習する。	・院内で企画されている後援会、研修会に自主的に参加できる。 ・部署の事例研究に主体的に取り組める。 ・部署の学習会に参加できる。	・自己のキャリア開発に対し目指す方向を持つ。 ・プリセプターの役割をとおして、スタッフ育成の能力を身に付けることができる。 ・看護協会をはじめ、院外で開催されている後援会・研修会に自主的に参加できる。 ・部署の活動評価に対して、研究的視点をもって参加できる。	・自己のキャリア開発に向け、自発的に講習会・研修会に参加できる。 ・研修の意欲があり、自己の専門的知識・技術を向上させている。 ・メンバー個々の力量に応じた支援ができる。 ・部署の学習ニーズを満たすための学習計画の展開ができる。	・自己のキャリア開発に対して目指す方向を持ち、計画を立て講習会・研修会に参加できる。 ・スタッフの成熟度の応じた指導ができる。 ・専門分野の研修会に参加し伝達講習ができる。